

行中の誇り 3つの心「素直な心」「前向きな心」「強い心」

い ち よ う 公孫樹

行田中学校だより
学べ 鍛えろ 夢を持って
第6号 令和元年10月1日発行

《 学校教育目標 》
よく考え自ら学ぶ生徒
誠実で情操豊かな生徒
心も体もたくましい生徒



「 行田中学校創立70周年 」

校長 安藤 秀一

行田中学校は、今年開校70年目を迎えました。本校の長い歴史においては、12, 219名（H31.3.31 現在）の卒業生を送り出し、今もなお学区内で親子3代にわたって本校を卒業したご家庭も少なくありません。本校が、半世紀以上を地域の方に見守られ、支援していただいたことを感慨深く思うとともに、改めて感謝しています。◆70年の歴史を振り返ると、本校は、昭和25年4月に行田市立第一、第二、第三中学校が改編されて忍中、長野中、行田中として開校しました。当時は、現在よりもかなり規模が大きく、14学級で687名の生徒がいました。1学級に約50人が在籍し、教室はもちろんのこと休み時間の廊下もとても狭く感じたそうです。また、校庭も現在の半分ほどしかなく、南側半分はまだ桑畑でした。しかし、石ころだらけの校庭を自分たちの手で整地して部活動や行事に取り組む姿勢は、何事に対しても常に前向きな心として開校当時から今も受け継がれているようです。◆そんな前向きな心は、行中生にいつも夢と希望を持たせ、数多くの輝かしい功績を残してくれました。部活動では、昭和30年度埼玉県学徒総合体育大会で野球部が優勝を飾り、その後も陸上や柔道、水泳などの競技で県大会優勝、全国大会出場を果たしています。また、現在ワールドカップで盛り上がっているラグビー部も昭和61年に創設され、平成9年には北関東大会で準優勝しました。その頃から行中生の熱い情熱と堅固な団結力を「行中魂」と表現されることが増えてきたそうです。◆また、行中魂をしっかりと呼んで本校を巣立ち、強い心で試練を乗り越え素晴らしい活躍をされている卒業生も数多くいます。顕著なところでは、音楽界のスターダスト・レビューで活躍されている根本要さん、将棋界の女流棋士矢内理絵子さんがいます。（矢内さんには、10月31日に予定している70周年記念式典でも記念講演を行っていただく予定です。）◆もうひとつ行田中の長い歴史とともに本校を支えてくれたのがPTA、地域の方々です。特にPTAの組織力は群を抜けていて、時代とともにその想像力、実行力も確実に成長していることがわかります。昔も今も、役員の中には本校を卒業された方が数多くおり、その母校愛が日々のPTA活動をまるで自分たちの学校行事のように感じさせているように見えます。特に、PTA広報誌「こだま」は毎号とも企画から編集に多大な時間をかけ読み応えのある紙面を制作し、平成30年度には全国小・中学校PTA新聞コンクールで優秀賞を受賞しました。◆本校創立以来70年の日々は、まさに行田中を囲むすべての人たちが築き上げてきた行中魂です。この伝統の重みを感じながら、令和の時代を生きる子供たちに引き継いでいきます。今後も、保護者、地域の皆様のご支援ご協力をお願いします。



【 突き上げろ 団結という名の輝くこぶし 】 ～ 9/21 体育祭 ～



体育祭当日は、朝までに雨もやみ強い日差しもなく絶好の運動日和の下で第70回体育祭が盛大に開催されました。各学級とも体育委員を中心に学年種目やリレーの練習を重ね、どの選手も大きな声援を受けながら最高のパフォーマンスを見せてくれました。行中体育祭の特徴として綱引きや棒引きといった力強さを競う種目が多いのですが、団結力を高めたクラスは声を合わせたり、どの棒を取りに行くかの戦術を立てたりと「考える体育祭」として争っていたのが印象的でした。学年総合では、1年3組、2年1組、3年2組が見事優勝を飾りました。次は、高まった団結力で美しい合唱を奏でてほしいと思います。

【 お料理も環境にやさしく 】 ～ 9/10・11 東京ガスエコクッキング ～



今年も東京ガスの出前講座として2年生がエコクッキングに挑戦しました。食材を無駄なく使ってゴミを減らす、必要最低限のガスで調理するなど、経済的に環境的にも優しい調理の仕方を学び、ペンをを使ったツナのナポリタンを作りました。食べ残しもなく、おいしいエコ料理をいただきました。

【 もっともっと健口になろうキャンペーン 】 ～ 9/11 食育教育保健指導 ～

食べ物をいつまでもおいしく食べるには、健康な歯が大切です。そこで、もっと口腔内を健康にしようと、学校で用意した3種類の歯ブラシから自分の歯の状態や目的に応じて最も自分に適した歯ブラシを選択してもらいました。配布された歯ブラシを有効に活用して健口を長く続けてください。



【 学校からのお知らせ 】

- 1 行田中学校創立70周年記念式典
令和元年10月31日（木）
午後1時50分より
体育館2階アリーナ
記念講演
日本将棋連盟女流棋士
矢内理絵子 氏
- 2 10月1日（火）より自動応答機能付き電話の運用を開始します。平日19時～翌朝7時並びに土日祝日等の学校閉庁日は、電話が自動応答となりますのでご了承ください。
- 3 埼玉県では、県民の方々に教育に対する理解を深めるとともに、学校・家庭・地域が一体となって本県教育の充実を図るため「彩の国教育の日(11/1)」及び「彩の国教育週間(11/1～7)」を定めています。

